

**製品名: KAT13A ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00325**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 157 kDa; Observed MW: 157 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NCOA1
別名	bHLHe74; mNRC 1; NCoA 1; RIP160; SRC 1
遺伝子 ID	8648
SwissProt ID	Q15788
免疫原	ヒト SRC1 の組み換えタンパク質

**背景**

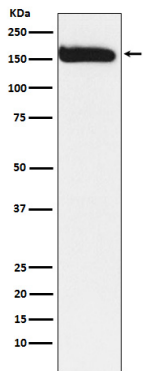
核内受容体コアクチベーターは、核内受容体に直接結合し、ホルモン依存的に転写活性を刺激します。ステロイド（プロスタグラン

ジン E、グリシン G、エストロゲン受容体)、レチノイド (レチノイド受容体)、甲状腺ホルモン (TR)、プロスタノイド (PPAR) など、様々な核内受容体のコアクチベーターとして機能します。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



KAT13A 抗体を使用した HEK293 溶解物中の KAT13A / SRC1 のウエスタンブロット分析。